REVCELL
Reborn & Revolution of Cell

CO_2をまるごと固形化!?

革新的! 世界初!

「レブセル カーボンリサイクルシステム」で

空気清浄機 → 専用フィルターでCO_2を回収 → リサイクル素材 ガラス原料 コンクリート原料

CO_2を吸着・固形化し、ガラスやコンクリートへ!

暮らしから脱炭素社会を実現

AIRTECH
Clean Air Innovation

日本エアーテック株式会社と共同開発中のCO_2吸着フィルター搭載空気清浄機
※イメージは試作品

「レブセル カーボンリサイクルシステム」のコンセプトモデル

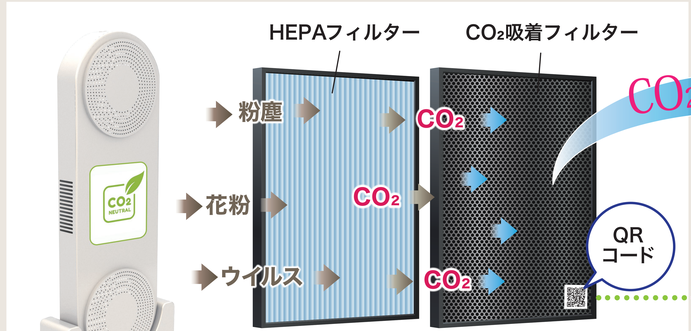
環境問題への意識向上

[家庭・公共施設]
一般家庭、学校・教育機関
図書館、病院、役所、銀行
郵便局、警察、消防署

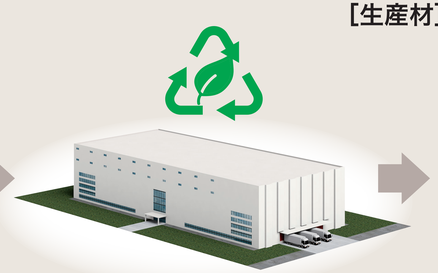
[事業者]
コンビニ、スーパー、デパート
大型ショッピングモール、ホテル
フランチャイズ店舗、工場、オフィス

CSR、ESG経営、SDGs活動への参加!

CO_2回収 [空気清浄機で参加]



[回収システム]



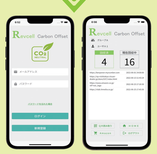
物流倉庫(保管庫)

再生利用 [生産材]

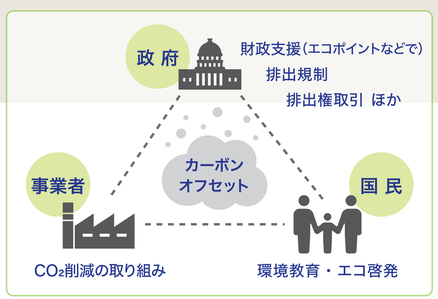
ガラス原料

コンクリート原料

貢献度(回収量)の見える化



[専用アプリ]
フィルターのQRコードをスマホで読み取ると、CO_2削減効果を表示。カーボンオフセットへの貢献度を「見える化」することで、個人・グループや企業単位で回収量を競い合える。



レブセルカーボンシステムが狙う、三位一体のカーボンニュートラル

待ったなし! の地球温暖化対策 官民一体の CO_2削減活動が急務!!

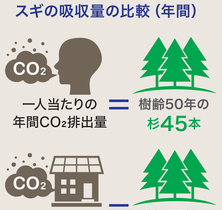
「2050年カーボンニュートラル宣言!」とは、CO_2(二酸化炭素=カーボン)総排出量から森林など光合成などによるCO_2総吸収量を差し引いて、実質的に0(ゼロ=ニュートラル)にすることです。これを達成するために、例えば

- **ガソリン自動車を、電気・水素自動車などに変える**
- **火力発電を太陽光発電などの再生可能エネルギーに変える**
- **植樹により植物の二酸化炭素吸収量を促進**
- **温室効果ガス除去装置などにより大気中から回収(吸収・除去・再利用・貯蔵)する**

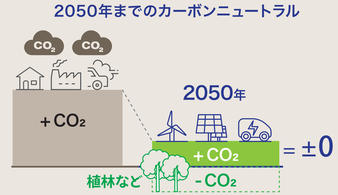
などの取り組みが進められています。

個人レベルなど「私たち自身」が取り組めるコトがあるのでは?! という想いからスタートさせたのが「**レブセル カーボンリサイクルシステム**」です。

日常で排出するCO_2量とスギの吸収量の比較(年間)



2050年までのカーボンニュートラル



「2050年までのカーボンニュートラル」は、日本を含む125カ国・1地域が、宣言(表明)し取り組んでいます(経産省/2021年4月現在)

レブセルのCO_2リサイクルシステムがエコアクションをより身近に具現化

カーボンは、地球温暖化の最たる原因のひとつと言われています。
気温と海面水位の上昇による豪雨や巨大台風、猛暑、食料危機、健康被害、自然破壊などに加えて、経済損失も世界レベルで甚大です。
レブセルは、これまでの事業を通して「CO_2を吸着・回収できるフィルター」を開発しました。このフィルターを身近な「空気清浄機」に搭載することにより、「**誰もがすぐにカーボンオフできるシステム**」を提案いたします。
将来的に国民と事業者、政府の三位一体となった、カーボンニュートラルの国民的ムーブメントに広がることを期待しています。

家庭・オフィスの空気清浄機を介して、私たちにもできるカーボンオフセット